

議会報告
第163号
2025年夏発行

日立市議会だより

日立市議会議員 助川 悟



日立市の
クールスポットを
紹介します!



《泉神社》
清らかな湧き水と澄んだ空気に包まれて
心が洗われます



《ヒカリモ公園》
潮風を感じる緑豊かで開放感あふれる
公園です

《御岩神社》
沢のせせらぎと神々しい雰囲気
が暑さを忘れさせてくれます



6月議会

市独自の予防接種助成事業と国庫補助等関連事業

令和7年第2回定例議会は6月12日から6月26日まで15日間の日程で開催しました。上程された議案は、令和7年度一般会計補正予算、条例改正、契約案件など19件です。各委員会で慎重な審議の結果、いずれも原案を可決しました。また、6月議会に先立ち臨時議会を開催し、正副議長、所属委員会などの選任をおこないました。主な議案並びに議会の概要は下記のとおりです。

■予算の特徴

今回の一般会計補正予算は、新型コロナワクチン接種に対する市独自の助成や国庫補助採択に伴う関連事業などで、総額約3億2,700万円余を計上しました。主な事業は次のとおりです。

★予防接種事業費 …………… 6,547万円

新型コロナワクチン接種に対する国の助成が令和6年度で終了したことを受け、65歳以上の方などを対象に市独自の助成をおこなう

★デジタル化推進事業費 …………… 218万円

本庁窓口、職員が発した言葉をリアルタイムで文字化するAI音声認識文字起こしサービスを導入

★居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり検討事業費 …………… 650万円

日立駅周辺地区の未来ビジョン策定に向けた、官民連携のまちづくり体制「エリアプラットフォーム」の構築

★未来地域振興基金積立金 …… 2億5,000万円

産業廃棄物最終処分場の管理運営をおこなう「一般財団法人茨城県環境保全事業団」からの寄付金を積み立てる

■主な条例改正

★日立市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴い、選挙長や投票立会人等の報酬の額を改める

■主な契約案件

★本庁舎地下進入路上屋整備工事の請負契約の締結

完成期限: 令和9年2月28日 [金額1億9,557万円]

★エスカロード臨時改札口改良工事の委託契約の締結

完成期限: 令和10年3月31日 [金額2億6,158万円]

■請願・陳情

★「核兵器禁止条約に署名、批准することを求める意見書」を国に提出することを求める請願【不採択】

★脳脊髄液減少(漏出)症医療改善を求める意見書を国及び茨城県に提出することを求める請願【採択】

★「就学前の教育・保育施設、小中学校、高校、特別支援学校、福祉施設における救急搬送の選定療養費徴収の中止を求める意見書」を茨城県に提出することを求める請願【不採択】

◆5月臨時議会(正副議長と民主クラブ所属委員会)

以下のとおり、選任をおこないました。

・議長 吉田 修一(民主クラブ)

・副議長 今野 幸樹(市政クラブ)

委員会		所属 (◎委員長、○副委員長)	
常任	総務産業	助川	豊田 ○堀江
	教育福祉	白石	高橋
	環境建設	(吉田) ◎粕谷	
特別・その他	幹線道路整備促進	粕谷 ◎豊田	高橋
	ジャイアントパンダ誘致	助川 ○堀江	高橋
	新産廃処分場整備調査	白石	粕谷 堀江
	議会運営	◎白石	助川 豊田
	広報広聴	○助川	豊田 高橋

※議長は常任委員を辞退

トピックス

本定例議会で審議された、日立市の主な取組みをご紹介します。

「次世代未来都市共創プロジェクト」取組み状況 本市の活性化と市民の安全・安心な暮らしを実現

デジタルの活用により本市の活性化と市民の安全・安心な暮らしを実現するべく、3つの分野における取組みを進めています。

取組み状況

【テーマ：グリーン産業都市の構築】

取組み項目：再生可能エネルギーの融通等
・「ヒタチエ」での脱炭素施策導入に向けた先行検証を検討

【テーマ：デジタル健康・医療・介護の推進】

取組み項目：地域医療のデジタル化
・4月より、ひたち小児オンライン医療サービス開始

【テーマ：公共交通のスマート化】

取組み項目：次世代モビリティの導入検討
・通勤者向けモビリティの社会実装を見据えた導入実証

地域医療デジタル化の取組みとしてアプリを活用したオンライン診療がスタート！6月時点でアプリ登録者数2,215人、オンライン診療の利用者数は140人、まずは登録を！



QRコードより「デジタル健康・医療・介護」のグランドデザイン「日立市の将来像」を見ることができます！！



業務の効率化・省力化（全庁DX）の取組み

目安箱にご意見お寄せください

昨年度は600件を超える行政手続のオンライン化を進め、本年4月にはオンライン手続きを集約したポータルサイトを開設しました。

〈令和7年度の主な取組み〉

・A I 音声認識文字起こしサービスの導入

本庁窓口にて、職員が発した言葉をリアルタイムで文字化し、モニターに表示するサービスを導入します。

→導入予定時期 令和7年12月

・デジタル改善目安箱の設置

デジタル化に関する意見や要望を幅広く収集し、事務改善の参考とするため「デジタル改善目安箱」と称する市民アンケートを実施します。



市公式 LINE
公式LINEはこちらから

市公式LINEから、「デジタル改善目安箱」や「スマート窓口」にアクセスできます



理解を深めながら進める



みかの原団地における住民の安全で安心な生活環境を確保するために新たに防災道路を整備する事業であり、道路の整備計画が取りまとまったことから、自治会への説明会を開催しました。



山側団地防災道路整備事業に係る地元説明会

お知らせ

○再生資源集積所の利用方法の変更

用具出し当番が不要となり誰もが利用できる集積所へ10月から、以下のように変わります。

市が分別袋を入れた専用ボックスを
集積所に設置



分別袋を利用しない布類・新聞等の出し方は変更なし。

ボックスから分別袋を取り出して、缶・ビン、ペットボトルを排出

○新型コロナワクチン接種

市独自に助成を実施(年1回[秋冬])

・接種費用(15,600円)に対する助成額等

→定期接種者(65歳以上の方、重度の基礎疾患を持つ60~64歳の方)、妊婦の方および生後6か月から18歳までの方

【市助成5,200円、自己負担10,400円】

→生活保護受給者【市が全額助成】